



古川 一美 議員



医療費削減について

問 国民医療費の財源は保険料（約半分は事業主負担）、患者負担に加え多額の税金が投入されている。1人当たりの医療費は増加傾向にある。保険料の引き上げは限界にきているのでは。
 ①昨年度の一般会計から国民健康保険特別会計（事業勘定）への繰入金額は。②赤字削減の具体的計画は。③各事業が1人当たりの医療費削減につながっているか検証が必要では。④市民

に医療費の現状や負担の仕組みを周知し、保険の適正利用、健康管理をさらに啓発すべきでは。

答 ①約4億3,000万円である。②安定的な国民健康保険財政運営のための基金積み立て、保健事業実施による医療費抑制等に加え、県内保険料率統一の動向等にも対応できるよう見直す。③医学の進歩による治療費の高額化や、被保険者の減少により1人当たりの医療費は増加傾向にある。将来的な市の医療費抑制のため、事業によっては、国の交付金を活用しながら検討を重ね、取り組んでいきたい。④健康意識向上のため、さまざまなアプローチから周知し、各事業を検討し、市民の健康寿命の延伸に寄与していきたい。



提供元：厚生労働省ホームページ

選挙について

問 ①本人確認書類の提示無しで、名前・住所・生年月日を伝えるだけで投票ができる。なりすましなどの不正は防げるのか。
 ②不正防止の対策は。

答 ①受付時にシステムで選挙人名簿の情報を照合する際に名前の読み上げを行い、本人確認を徹底している。②なりすまによる投票が詐欺投票罪等の対象となる旨を周知し、不正防止対策に努めている。

この人に決まりました！



茨城西南地方広域市町村圏事務組合、さしま環境管理事務組合および清水丘診療所事務組合に選出されている議会議員に欠員が生じたため、定例会最終日に補欠選挙が行われ、次の議員が選出されました。

茨城西南地方広域市町村圏事務組合

小森谷博之 議員

さしま環境管理事務組合

鈴木 隆 議員

清水丘診療所事務組合

佐藤 泉 議員 渡邊 澄夫 議員